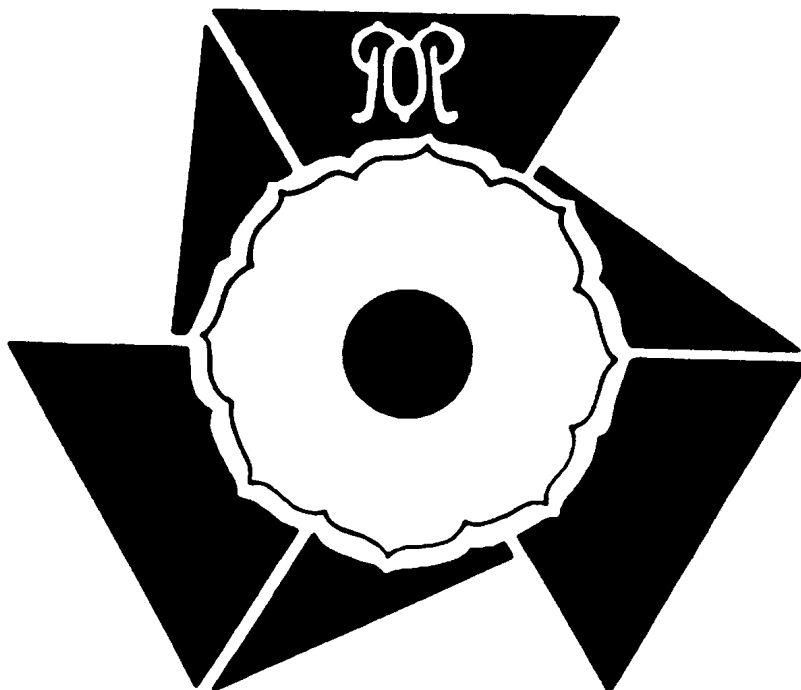


令和3年度

第44回 全国高等学校柔道選手権大会  
神奈川県予選会  
(個人の部 男子・女子)



日 時 令和3年12月25日 (土)

男子60kg級・女子全階級

受付・計量 9時～ 開始10時10分～

令和3年12月26日 (日)

男子66kg級・男子73kg級・男子81kg級・男子無差別級

受付・計量 9時～ 開始10時10分～

会 場 シンコースポーツ神奈川県立武道館

主 催 神奈川県柔道連盟  
神奈川県高等学校体育連盟

## 大会役員

会 長	塩 浦 健 吾					
副 会 長	竹 内 博 之	吉 田 宏				
顧 問	武 田 準 幸 大 塚 喜 英 万 福 晶 博 林 田 和 孝	小 林 富 雄 浜 野 鎮 夫 波 多 野 和 敬 金 子 伸 一	込 山 英 雄 盛 本 輝 夫 児 島 義 明 菅 原 信 明	高 見 澤 隆 朝 野 哲 夫 栃 本 章	二 挺 木 幸 雄 鈴 木 久 男 吉 川 勝 啓	
参 与	金 子 好 幸 宗 方 泰 司	五 十 里 雅 子	中 野 浩	梅 澤 一 之	近 藤 茂 人	
大会 委員 長	井 上 信 二					
大会 副 委員 長	鈴 木 寛 人	國 吉 真 登 茂	多 田 功	獅 々 倉 聡		
競 技 委員 長	鏑 木 文 隆					
競 技 副 委員 長	平 山 与 八	川 上 智 一				
競 技 委員	北 原 祥 二 郎 聖 生 晃 史 高 松 正 裕 笠 原 一 重 水 落 健 太	中 野 一 鈴 木 克 博 金 子 竜 彦 古 屋 善 之 八 卷 祐	小 林 幹 幸 金 田 隆 志 伊 丹 裕 子 大 塩 隆 司 諏 訪 勝 則	多 田 昌 人 山 下 晃 生 濱 名 淳 込 山 清	栃 本 章 太 峯 岸 義 則 武 田 淳 子 中 島 慎 二	
審 判 委員 長	平 山 与 八					
審 判 員	荒 卷 泰 蔵 笠 原 一 重 古 賀 颯 人 坂 本 和 洋 高 橋 雄 太 多 田 昌 人 中 島 慎 二 廣 川 真 由 美 水 落 健 太	伊 丹 裕 子 柏 木 義 樹 五ノ井 大 裕 柴 田 啓 介 高 橋 良 治 田 端 創 円 永 富 新 悟 廣 木 あ す か 峯 岸 義 則	請 園 藍 里 金 岡 秀 明 小 林 幹 幸 志 村 優 太 高 松 正 裕 栃 本 章 太 中 野 一 福 壽 亮 森 山 か お り	薄 井 雅 浩 金 子 竜 彦 込 山 清 聖 生 晃 史 滝 沢 萌 中 島 結 樹 二 階 堂 陽 一 古 屋 善 之 八 卷 祐	大 塩 隆 司 北 原 祥 二 郎 齋 藤 稔 惣 田 充 武 田 淳 子 仲 島 達 也 濱 名 淳 本 田 卓	
救 護	大 友 隆 雄					
補 助 役 員	東 海 大 学 付 属 相 模 高 等 学 校 相 洋 高 等 学 校 横 浜 高 等 学 校 立 花 学 園 高 等 学 校		柔 道 部 生 徒 柔 道 部 生 徒 柔 道 部 生 徒 柔 道 部 生 徒			

# 入賞の記録

## 全国選手権大会県予選(男子個人)

年度	参加人数	階級	1位	2位	3位		本大会出場選手	入賞記録
H24	74	-60	関野 (相洋)	井澤 (東海)	濱中 (武相)	佐藤 (慶應)	関野 (相洋)	
	124	-73	間瀬 (相洋)	俵 (東海)	西村 (慶應)	坂内 (桐蔭)	間瀬 (相洋)	
	44	-81	尾方 (東海)	木原 (武相)	二見 (相洋)	飯島 (東海)	尾方 (東海)	
	34	-90	眞砂谷 (東海)	大塚 (桐蔭)	小原 (桐蔭)	長村 (桐蔭)	眞砂谷 (東海)	
	46	無差別	藤井 (桐蔭)	根津 (桐蔭)	春日 (東海)	吉田 (相洋)	藤井 (桐蔭)	
H25	75	-60	山本 (東海)	鈴木 (東海)	篠永 (日藤)	濱中 (武相)	山本 (東海)	山本 (東海) 3位
	123	-73	込山 (相洋)	芦川 (東海)	長澤 (桐蔭)	坂内 (桐蔭)	込山 (相洋)	
	43	-81	飯島 (東海)	間瀬 (相洋)	島田 (東海)	廣谷 (慶應)	飯島 (東海)	飯島 (東海) 準優勝
	36	-90	二見 (相洋)	岡田 (桐蔭)	大塚 (桐蔭)	田中 (桐蔭)	二見 (相洋)	二見 (相洋) 3位
	38	無差別	中尾 (東海)	小原 (桐蔭)	早川 (東海)	長谷川 (東海)	中尾 (東海)	
H26	94	-60	山本 (東海)	富吉 (相洋)	元嶋 (桐蔭)	澁沢 (慶應)	山本 (東海)	
	140	-73	後藤 (慶應)	鈴木 (東海)	古庄 (東海)	蒔田 (光明)	後藤 (慶應)	
	57	-81	赤川 (桐蔭)	酒井 (桐蔭)	渡辺 (慶應)	石井 (横浜)	赤川 (桐蔭)	
	30	-90	杓 (東海)	原 (東海)	中村 (東海)	小澤 (東海)	杓 (東海)	
	36	無差別	早川 (東海)	辻 (東海)	熊木 (東海)	河内 (東海)	早川 (東海)	
H27	66	-60	高野 (桐蔭)	新井 (日大)	吉富 (桐光)	相田 (相洋)	高野 (桐蔭)	
	75	-66	石郷岡 (桐蔭)	湯本 (桐蔭)	平野 (横浜)	湯坐 (慶應)	石郷岡 (桐蔭)	
	81	-73	後藤 (慶應)	古庄 (東海)	佐藤 (桐蔭)	田上 (横浜)	後藤 (慶應)	後藤 (慶應) 3位
	51	-81	原 (東海)	榎田 (東海)	原田 (相洋)	中村 (日藤)	原 (東海)	
	74	無差別	辻 (東海)	平下 (東海)	石川 (東海)	熊木 (東海)	辻 (東海)	
H28	73	-60	大石 (桐蔭)	狩野 (光明)	池内(既) (光明)	平石 (横浜)	大石 (桐蔭)	
	64	-66	相田 (相洋)	湯本 (桐蔭)	新井 (日大)	中里 (相洋)	相田 (相洋)	
	76	-73	佐藤 (桐蔭)	古澤 (慶応)	吉田 (東海)	相澤 (日大)	佐藤 (桐蔭)	
	41	-81	賀持 (桐蔭)	山科 (東海)	鳴海 (東海)	村岡 (横浜)	賀持 (桐蔭)	賀持 (桐蔭) 3位
	76	無差別	関根 (桐蔭)	村尾 (桐蔭)	笹谷 (東海)	千野根 (桐蔭)	関根 (桐蔭)	関根 (桐蔭) 準優勝
H29	69	-60	楢本 (東海)	須永 (桐蔭)	前山 (武相)	金子 (二宮)	楢本 (東海)	
	58	-66	長谷川 (相洋)	奥田 (桐蔭)	笠 (桐蔭)	東山 (東海)	長谷川 (相洋)	
	67	-73	足立 (東海)	竹内 (桐蔭)	荒井 (相洋)	笠 (東海)	足立 (東海)	
	31	-81	賀持 (桐蔭)	高橋 (横浜)	ニヤン (横浜)	西岡 (東海)	賀持 (桐蔭)	
	60	無差別	村尾 (桐蔭)	千野根 (桐蔭)	大村 (東海)	森井 (慶応)	村尾 (桐蔭)	村尾 (桐蔭) 準優勝
H30	72	-60	東山 (東海)	藤井 (桐蔭)	奥山 (武相)	細谷 (慶応)	東山 (東海)	
	63	-66	佐々木 (桐蔭)	笠 (東海)	大村 (東海)	秦 (桐蔭)	佐々木 (桐蔭)	
	53	-73	有馬 (東海)	須永 (桐蔭)	鈴木 (日大)	下里 (横浜)	有馬 (東海)	
	42	-81	高橋 (横浜)	山本 (桐蔭)	松永 (慶応)	西岡 (東海)	高橋 (横浜)	
	51	無差別	安藤 (桐蔭)	秦 (慶応)	中野 (桐蔭)	藤島 (東海)	安藤 (桐蔭)	
R01	80	-60	藤井 (慶応)	小山 (桐蔭)	久保 (日藤)	得平 (桐蔭)	藤井 (慶応)	緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染拡大予防)のため大会実施中止
	49	-66	大村 (東海)	本田 (横浜)	畠山 (日藤)	長島 (日大)	大村 (東海)	
	61	-73	滝本 (東海)	平野 (桐蔭)	佐藤 (相洋)	玉代勢 (横浜)	滝本 (東海)	
	35	-81	天野 (東海)	渡辺 (桐蔭)	多田隈 (東海)	松永 (慶応)	天野 (東海)	
	59	無差別	菅原 (東海)	工藤 (東海)	金子 (東海)	増田 (東海)	菅原 (東海)	
R02	28	-60	五十嵐 (桐蔭)	加藤 (立花)	久保 (日藤)	山崎 (希望丘)	五十嵐 (桐蔭)	五十嵐 (桐蔭) 3位
	28	-66	服部 (東海)	氏家 (日大)	小泉 (希望丘)	佐藤 (立花)	服部 (東海)	服部 (東海)
	26	-73	平野 (桐蔭)	滝本 (東海)	小泉 (東海)	朝飛 (東海)	平野 (桐蔭)	平野 (桐蔭) 3位
	23	-81	天野 (東海)	柿木 (東海)	田所 (立花)	上田 (桐蔭)	天野 (東海)	天野 (東海)
	30	無差別	金杉 (東海)	多田隈 (東海)	金子 (東海)	増田 (東海)	金杉 (東海)	金杉 (東海)
R03		-60	( )	( )	( )	( )	( )	
		-66	( )	( )	( )	( )	( )	
		-73	( )	( )	( )	( )	( )	
		-81	( )	( )	( )	( )	( )	
		無差別	( )	( )	( )	( )	( )	

# 入賞の記録 全国選手権県予選(女子個人)

年度	参加人数	階級	1位	2位	3位	本大会出場選手	入賞記録
H22	36	-52	山本 (桐蔭)	谷口 (須賀学)	山崎 (三浦) 橘菫 (三浦)	山本 (桐蔭)	東日本大震災の影響で中止
	18	-57	岩田 (須賀学)	鈴木 (桐蔭)	笠井 (須賀学) 草野 (日大)	岩田 (須賀学)	
	13	-63	佐村 (三浦)	内尾 (白鵬)	栗川 (三浦) 松下 (相洋)	佐村 (三浦)	
	8	-70	西村 (三浦)	森園 (須賀学)	海老澤 (日藤) 藤田 (桐蔭)	西村 (三浦)	
	7	無差別	高橋 (三浦)	鳥沢 (三浦)	村上 (須賀学)	高橋 (三浦)	
H23	42	-52	内尾 (桐蔭)	渡邊 (須賀学)	小山 (須賀学) 橋本 (三浦)	内尾 (桐蔭)	
	16	-57	山本 (桐蔭)	小泉 (日藤)	鈴木 (須賀学) 田中 (須賀学)	山本 (桐蔭)	山本 (桐蔭) 優勝
	16	-63	栗原 (須賀学)	橋本 (須賀学)	中山 (桐蔭) 大胡田 (須賀学)	栗原 (須賀学)	
	8	-70	佐俣 (三浦)	藤田 (桐蔭)	北村 (光明) 金谷 (光明)	佐俣 (三浦)	佐俣 (三浦) 第3位
	5	無差別	大森 (桐蔭)	高橋 (三浦)	鳥沢 (三浦) 山口 (須賀学)	大森 (桐蔭)	
H24	41	-52	内尾 (桐蔭)	小山 (須賀学)	千葉 (須賀学) 米元 (須賀学)	内尾 (桐蔭)	内尾 (桐蔭) 優勝
	14	-57	渡邊 (須賀学)	田中 (須賀学)	大川 (日藤) 山内 (相洋)	渡邊 (須賀学)	
	11	-63	栗原 (須賀学)	橋本 (須賀学)	鈴木 (桐蔭) 大庭 (伊志田)	栗原 (須賀学)	
	4	-70	佐俣 (三浦)	松爲 (白鵬)	水嶋 (希望丘) 柏熊 (旭)	佐俣 (三浦)	
	7	無差別	岡田 (須賀学)	金子 (厚木北)	小銭 (日藤) 水沼 (日藤)	岡田 (須賀学)	
H25	26	-52	五十嵐 (須賀学)	根本 (須賀学)	福島 (桐蔭) 馬場 (桐蔭)	五十嵐 (須賀学)	
	19	-57	栗田 (須賀学)	櫻井 (桐蔭)	飯島 (須賀学) 鈴木 (三浦)	栗田 (須賀学)	
	14	-63	嶺井 (桐蔭)	大庭 (伊志田)	野口 (三浦) 松上 (白鵬)	嶺井 (桐蔭)	
	9	-70	大川 (須賀学)	小林 (三浦)	鈴木 (桐蔭) 山崎 (日藤)	大川 (須賀学)	
	7	無差別	金子 (厚木北)	岡田 (須賀学)	佐藤 (光明) 佐藤 (白鵬)	金子 (厚木北)	
H26	27	-52	仲田 (桐蔭)	馬場 (桐蔭)	武田 (三浦) 福島 (桐蔭)	仲田 (桐蔭)	仲田 (桐蔭) 第3位
	15	-57	櫻井 (桐蔭)	栗田 (須賀学)	飯島 (須賀学) 鈴木 (三浦)	栗田 (須賀学)	栗田 (須賀学) 第3位
	11	-63	嶺井 (桐蔭)	児玉 (須賀学)	志村 (日藤) 宇野澤 (桐蔭)	嶺井 (桐蔭)	嶺井 (桐蔭) 優勝
	10	-70	小林 (三浦)	大川 (須賀学)	山崎 (日藤) 石崎 (日大)	小林 (三浦)	
	10	無差別	田中 (須賀学)	小林 (須賀学)	山田 (三浦) 久野 (三浦)	田中 (須賀学)	
H27	13	-48	仲田 (桐蔭)	五十嵐 (須賀学)	入江田 (三浦) 常見 (桐蔭)	仲田 (桐蔭)	
	13	-52	三浦 (三浦)	児玉 (須賀学)	永田 (桐蔭) 古都 (三浦)	三浦 (三浦)	
	11	-57	若藤 (桐蔭)	石岡 (三浦)	堀 (日藤) 吉野 (須賀学)	若藤 (桐蔭)	
	16	-63	渡邊 (須賀学)	朝飛 (桐蔭)	前田 (須賀学) 平形 (須賀学)	渡邊 (須賀学)	
	12	無差別	田中 (須賀学)	小林 (須賀学)	川村 (桐蔭) 味間 (須賀学)	田中 (須賀学)	
H28	14	-48	渡邊 (須賀学)	柏葉 (白鵬)	本城 (新羽) 常見 (桐蔭)	渡邊 (須賀学)	
	19	-52	三浦 (三浦)	永田 (桐蔭)	小宮山 (三浦) 寺嶋 (三浦)	三浦 (三浦)	三浦 (三浦) 3位
	18	-57	若藤 (桐蔭)	石岡 (三浦)	清水 (三浦) 甲斐 (三浦)	若藤 (桐蔭)	若藤 (桐蔭) 準優勝
	13	-63	渡邊 (須賀学)	渡邊 (桐蔭)	初鹿野 (三浦) 石澤 (三浦)	渡邊 (須賀学)	
	11	無差別	朝飛 (桐蔭)	野澤 (桐蔭)	井上 (須賀学) 伊庭 (三浦)	朝飛 (桐蔭)	
H29	9	-48	渡邊 (須賀学)	金子 (三浦)	府川 (立花) 今野 (桐蔭)	渡邊 (須賀学)	渡邊 (須賀学) 3位
	16	-52	長友 (桐蔭)	松坂 (日藤)	甲斐 (三浦) 岩瀬 (須賀学)	長友 (桐蔭)	
	12	-57	込山 (相洋)	石澤 (三浦)	清水 (三浦) 濱名 (須賀学)	込山 (相洋)	
	18	-63	渡邊 (桐蔭)	小宮山 (三浦)	小泉 (白鵬) 山田 (須賀学)	渡邊 (桐蔭)	
	8	無差別	朝飛 (桐蔭)	伊庭 (三浦)	小宮 (相洋) 佐藤 (三浦)	朝飛 (桐蔭)	朝飛 (桐蔭) 3位
H30	9	-48	佐藤 (須賀学)	片野 (須賀学)	今野 (桐蔭) 草野 (須賀学)	佐藤 (須賀学)	
	12	-52	葛巻 (須賀学)	山北 (桐蔭)	坂田 (三浦) 岩崎 (法政二)	葛巻 (須賀学)	
	10	-57	込山 (相洋)	長友 (桐蔭)	平野 (須賀学) 熊坂 (須賀学)	込山 (相洋)	込山 (相洋) 3位
	15	-63	鈴野 (須賀学)	横山 (須賀学)	小宮山 (三浦) 高久 (七里ヶ浜)	鈴野 (須賀学)	鈴野 (須賀学) 3位
	10	無差別	朝飛 (桐蔭)	佐藤 (三浦)	内田 (須賀学) 渋谷 (日藤)	朝飛 (桐蔭)	朝飛 (桐蔭) 優勝
R01	15	-48	佐藤 (須賀学)	草野 (須賀学)	藤島 (須賀学) 板橋 (三浦)	佐藤 (須賀学)	緊急事態宣言発令(新型コロナウイルス感染症拡大予防)のため大会実施中止
	14	-52	山北 (桐蔭)	葛巻 (須賀学)	小宮山 (三浦) 坂田 (三浦)	山北 (桐蔭)	
	14	-57	江口 (桐蔭)	田中 (創学館)	武藤 (白鵬) 鈴木 (立花)	江口 (桐蔭)	
	7	-63	猪川 (桐蔭)	横山 (須賀学)	笹原 (須賀学) 中村 (相洋)	猪川 (桐蔭)	
	12	無差別	荒川 (桐蔭)	内田 (須賀学)	沼沢 (光明) 渋谷 (日藤)	荒川 (桐蔭)	
R02	11	-48	濱口 (三浦)	高 (三浦)	藤島 (須賀学) 高橋 (三浦)	濱口 (三浦)	濱口 (三浦)
	14	-52	小宮山 (三浦)	三上 (須賀学)	船山 (桐蔭) 相田 (桐蔭)	小宮山 (三浦)	小宮山 (三浦)
	12	-57	江口 (桐蔭)	川村 (桐蔭)	並木 (光明) 青木 (須賀学)	江口 (桐蔭)	江口 (桐蔭) 優勝
	8	-63	中村 (相洋)	笹原 (須賀学)	山出 (桐蔭) 村上 (光明)	中村 (相洋)	中村 (相洋)
		無差別	星野 (桐蔭)	荒川 (桐蔭)	井上 (須賀学) 濱名 (須賀学)	星野 (桐蔭)	星野 (桐蔭) 3位
R03		-48	( )	( )	( ) ( )	( )	
		-52	( )	( )	( ) ( )	( )	
		-57	( )	( )	( ) ( )	( )	
		-63	( )	( )	( ) ( )	( )	
		無差別	( )	( )	( ) ( )	( )	

# 令和3年度 第44回 全国高等学校柔道選手権大会 神奈川県 予選会 要項 訂正版

令和3年12月11日(土)作成

1. 主催：神奈川県柔道連盟 神奈川県高等学校体育連盟

2. 主管：神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部

3. 日時

(1) 個人の部

- ①令和3年12月25日(土) 女子全階級・・・・・・・・・・・・・・・・ 午前10時10分開会  
午前10時10分開会  
男子60kg級・・・・・・・・・・・・・・・・ 午後1時00分開会
- ②令和3年12月26日(日) 男子66kg級・73kg級・81kg級・無差別級・・ 午前10時10分開会

(2) 団体の部

- ①令和4年 1月15日(土) 男子初戦1・2回戦・・・・・・・・・・・・・・・・ 午前10時 20分開会
- ②令和4年 1月22日(土) 男子3回戦以降・・・・・・・・・・・・・・・・ 午前10時 20分開会
- ③令和4年 1月23日(日) 女子・・・・・・・・・・・・・・・・ 午前10時 20分開会

4. 場所：神奈川県立武道館

5. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、神奈川県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により参加資格を得た者であること。
- (3) 令和3年度（財）全日本柔道連盟に登録を完了した者であること。
- (4) 平成15年4月2日以降に生まれた者とする。（令和3年4月2日現在、18歳未満であり、第1・2学年に在籍）ただし、同一学年の出場は1回限りとする。
- (5) チーム編成においては全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は出場できない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住などの理由によりやむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ること。
- (8) 初心者については、安全に対処できる技能を十分に身につけたうえで参加させること。
- (9) 参加資格の特例
- ①上記（1）（2）に定める生徒以外で当該競技実施（大会）要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- ②上記（4）のただし書きについては、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。
- (10) 外国人留学生の参加については、卒業を目的とし入学していること。（短期留学は認めない）
- (11) 県内大会団体合同チーム〔統廃合の対象となる学校を除く〕での参加については「大会共通事項」の「合同チームの参加について」を参照する。
- (12) 県内大会においては、試合の規定人員（補欠を含む人数）に満たない学校の参加も認めるが県内大会を予選会とする上位大会には、規定人員等の参加資格を満たしていない学校は代表校として推薦されない。この場合、条件を満たしている学校を対象として、常任委員会が代表校を選考する。
- (13) 参加者は、自己の身体を安全に対処できる技能を身につけた者であること。
- (14) 「脳しんとう」に関する扱いは以下のとおりとする。

- ①大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、専門医（脳神経外科）の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ②大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。
- ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ④当該選手の指導者は大会事務局および県柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(15) 皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

6. 競技種目

(1) 男子個人の部

- ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は制限しない。
- ア. 60kg級(60kg以下)      イ. 66kg級(60kgを超えて66kg以下)      ウ. 73kg級(66kgを超えて73kg以下)
- エ. 81kg級(73kgを超えて81kg以下)      オ. 無差別級
- ②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
- ③外国人留学生の参加人数制限は設けない。

(2) 女子個人の部

- ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は制限しない。
- ア. 48kg級(48kg以下)      イ. 52kg級(48kgを超えて52kg以下)      ウ. 57kg級(52kgを超えて57kg以下)
- エ. 63kg級(57kgを超えて63kg以下)      オ. 無差別級
- ②個人の部の試合階級で57kg級及び63kg級に出場した選手は団体の部の先鋒には出場できない。なお、これに違反した場合は該当の選手を失格とする。
- ③登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。      次ページに続く

前ページから

- ④外国人留学生の参加人数制限は設けない。
- ⑤試合結果は次年度国体の選考対象とする。男子団体の部
- ⑥各学校1チームとする。なお、合同チームによる参加を認める。
- ⑦チーム編成は監督1名・選手6名とする。
- ⑧体重無差別とする。
- ⑨外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

(3) 女子団体の部

- ①各学校1チームとする。なお、合同チームによる参加を認める。
- ②チーム編成は監督1名・選手5名とする。
- ③体重別とし、体重区分は次のとおりとする。  
ア. 先鋒52kg以下 イ. 中堅63kg以下 ウ. 大将無差別 エ. 補欠2名
- ④体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場できる。
- ⑤外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

7. 試合規定

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
- (2) 試合時間は団体・個人の部ともに3分とする。~~ただし、団体の部の代表校決定戦（代表校1校の場合は決勝戦）は4分とする。※全ての試合を3分でおこなう。~~

点取り試合

- (3) 男子団体の部の各チーム間の試合は勝ち抜き試合とする。試合は各チーム5名で行い、試合ごとの登録選手内でオーダーの変更を認める。
- (4) 女子団体の部の各チーム間の試合は点取り試合とする。試合は各チーム3名で行い、試合ごとのオーダーの変更は認めない。

(5) 優勢勝ちの判定基準

- ①個人の部においては、「技あり」「僅差」（指導の差2）以上とする。優勢勝ちの基準に満たさない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の教に差が出た時点で試合終了となる。なお、延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

- ②団体試合においては、「技あり」「僅差」（指導の差2）以上とする。

ア. チームの内容が同等の場合

a. 男子の部では代表選手を任意に選出して代表戦を行う。

b. 女子の部では引き分けの対戦から抽選して代表戦を行う。

なお、代表戦での男子の部判定基準は個人試合に準ずる。女子の部はゴールデンスコア方式の延長戦で行い、試合方式は規定の試合時間であつた時点で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

- 8. 競技方法はトーナメント戦とする。ただし、個人の部女子57kg級は代表選手が2名のため、ベスト4選出まではトーナメント戦でおこない、その後、ベスト4の選手による決勝リーグ戦をおこない順位付けをし、上位2名を選出する。

9. 表彰

- (1) 団体の部の優勝チームには優勝旗・優勝杯を、第5位まで賞状を贈る。
- (2) 個人の部の各階級第5位まで賞状を贈る。
- (3) 男子団体の部においては五人抜きした選手に「優秀賞」を贈る。なお、不戦勝も勝ち抜きしたものとみなす。

10. 申込方法

- (1) 様式は所定の申し込み用紙による。
- (2) 期限は11月22日（月）から11月29日（月）までとする。なお、期限内に参加料の振り込みの完了と申込書が必着すること。
- (3) 参加料は次のとおりとする。

①個人の部の参加料は¥700とする。

②団体の部

ア. 男子の部：1チーム¥6,000（合同チーム：¥3,000）

イ. 女子の部：1チーム¥3,500（ " " : ¥1,750）

※ P9 III 2. 参加料を参照すること。

11. その他

- (1) 男子・女子個人の部各階級の優勝者5名を県代表として全国大会に推薦する。
- (2) 男子・女子団体の部の優勝校と代表決定戦に勝利した学校を県代表として全国大会に推薦する。
- (3) 男子・女子団体の部の組み合わせについては、公開抽選により行う。参加校の代表生徒または顧問が必ず出席すること。

抽選会日時：12月8日（水）15時から、抽選会場：藤沢翔凌高等学校

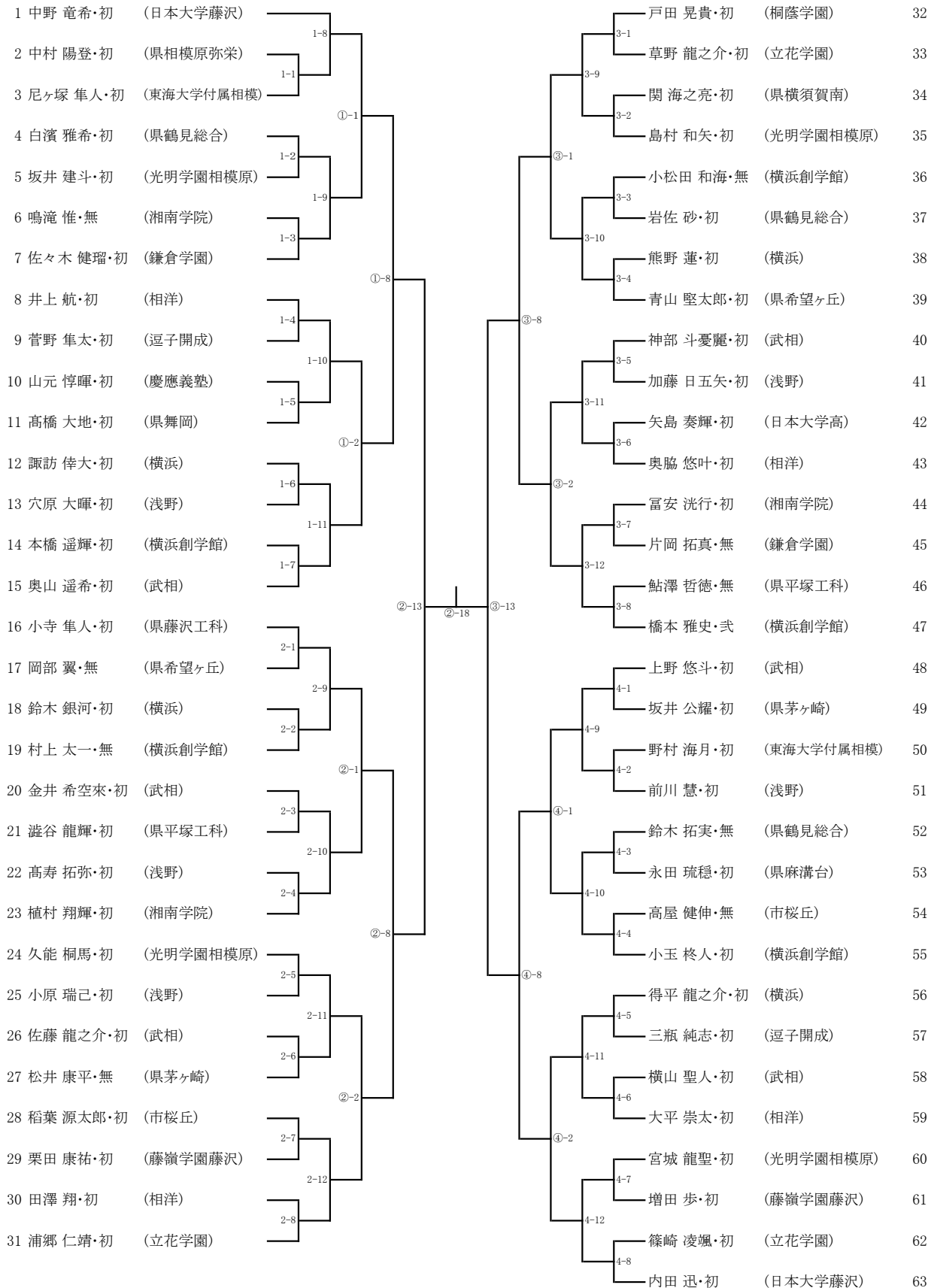
- (4) 計量規定、参加申込、参加料振込、団体合同チームでの参加等は大会参加共通事項を参照のこと。
- (5) 来場の際は公共の交通機関を利用する。県立武道館には、一般利用者向け駐車場がないため、自家用車での来館はしない。

# 試合進行表

12月25日(土) 女子全階級 男子60kg級

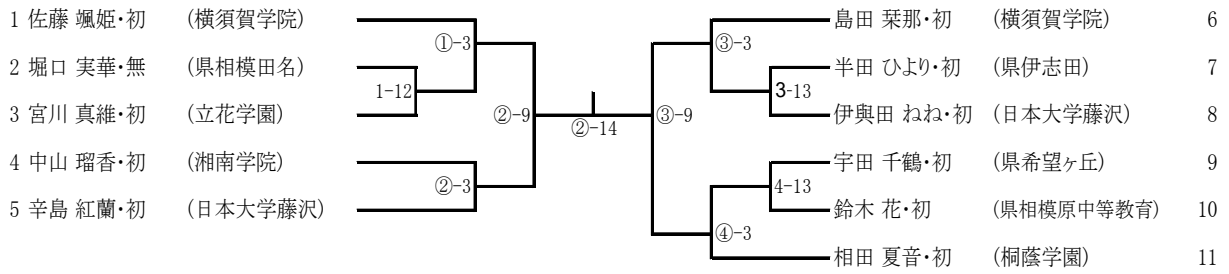
時間	第1試合場 1- ①-		第2試合場 2- ②-		第3試合場 3- ③-		第4試合場 4- ④-	
	階級	試合番号	階級	試合番号	階級	試合番号	階級	試合番号
	60 kg 級	1 回戦 1 ~ 7	60 kg 級	1 回戦 1 ~ 8	60 kg 級	1 回戦 1 ~ 8	60 kg 級	1 回戦 1 ~ 8
	60 kg 級	2 回戦 8 ~ 11	60 kg 級	2 回戦 9 ~ 12	60 kg 級	2 回戦 9 ~ 12	60 kg 級	2 回戦 9 ~ 12
	48 kg 級	1 回戦 12	57 kg 級	1 回戦 13 ~ 14	48 kg 級	1 回戦 13	48 kg 級	1 回戦 13
	52 kg 級	1 回戦 13	無差別 級	1 回戦 15 ~ 16	57 kg 級	1 回戦 14 ~ 15	52 kg 級	1 回戦 14
	57 kg 級	1 回戦 14 ~ 15			無差別 級	1 回戦 16 ~ 17	57 kg 級	1 回戦 15 ~ 16
	63 kg 級	1 回戦 16					無差別 級	1 回戦 17 ~ 18
	無差別 級	1 回戦 17						
	60 kg 級	△ス18決 1 ~ 2	60 kg 級	△ス18決 1 ~ 2	60 kg 級	△ス18決 1 ~ 2	60 kg 級	△ス18決 1 ~ 2
	48 kg 級	△ス4決 3	48 kg 級	△ス4決 3	48 kg 級	△ス4決 3	48 kg 級	△ス4決 3
	52 kg 級	△ス4決 4	52 kg 級	△ス4決 4	52 kg 級	△ス4決 4	52 kg 級	△ス4決 4
	57 kg 級	△ス4決 5	57 kg 級	△ス4決 5	57 kg 級	△ス4決 5	57 kg 級	△ス4決 5
	63 kg 級	△ス4決 6	63 kg 級	△ス4決 6	63 kg 級	△ス4決 6	63 kg 級	△ス4決 6
	無差別 級	△ス4決 7	無差別 級	△ス4決 7	無差別 級	△ス4決 7	無差別 級	△ス4決 7
	60 kg 級	△ス4決 8	60 kg 級	△ス4決 8	60 kg 級	△ス4決 8	60 kg 級	△ス4決 8
	57 kg 級	リ-ク*1試合目 9	48 kg 級	準決勝 9	48 kg 級	準決勝 9		
	57 kg 級	リ-ク*2試合目 10	52 kg 級	準決勝 10	52 kg 級	準決勝 10		
	57 kg 級	リ-ク*3試合目 11	63 kg 級	準決勝 11	63 kg 級	準決勝 11		
	57 kg 級	リ-ク*4試合目 12	無差別 級	準決勝 12	無差別 級	準決勝 12		
	57 kg 級	リ-ク*5試合目 13						
	57 kg 級	リ-ク*6試合目 14						
			60 kg 級	準決勝 13	60 kg 級	準決勝 13		
			48 kg 級	決勝 14				
			52 kg 級	決勝 15				
			63 kg 級	決勝 16				
			無差別 級	決勝 17				
			60 kg 級	決勝 18				

個人の部 男子60kg級

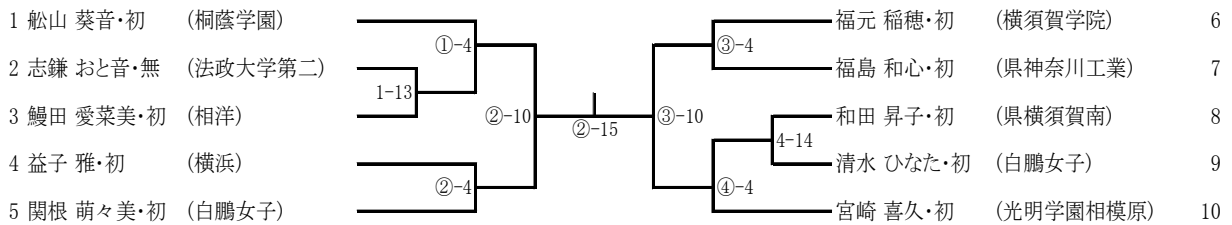




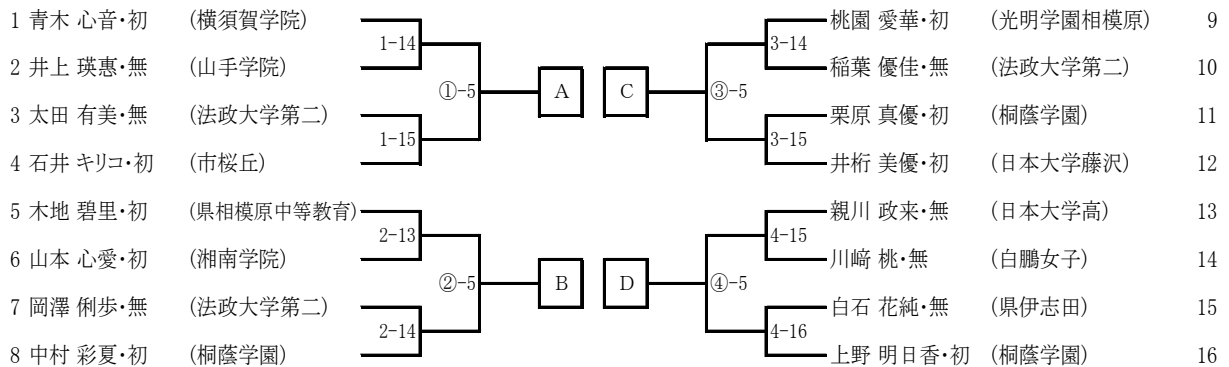
個人の部 女子48kg級



個人の部 女子52kg級



個人の部 女子57kg級 代表者2名



ベスト4に勝ち上がった選手による決勝リーグをおこない順位付けをし、1位と2位を決定する。

	選手名	1	2	3	4	勝敗	順位
1			①-9	①-11	①-13	勝 敗	
2				①-14	①-12	勝 敗	
3					①-10	勝 敗	
4						勝 敗	

リーグに同じ学校の選手が複数エントリーしている場合は、さきに同じ学校の選手同士の試合から行う。

個人の部 女子63kg級

1 山出 愛実・初 (桐蔭学園)		齋藤 生咲・初 (相洋)	6
2 落合 渚・初 (湘南学院)		塚谷 真桜・初 (白鵬女子)	7
3 荒井 ジュリエット・初 (日本大学藤沢)		岩崎 真実・初 (県舞岡)	8
4 佐々木 冴来・初 (相洋)		横山 七海・初 (横須賀学院)	9
5 村上 舞羽・初 (光明学園相模原)			

令和3年12月25日(土)  
 神奈川県立武道館

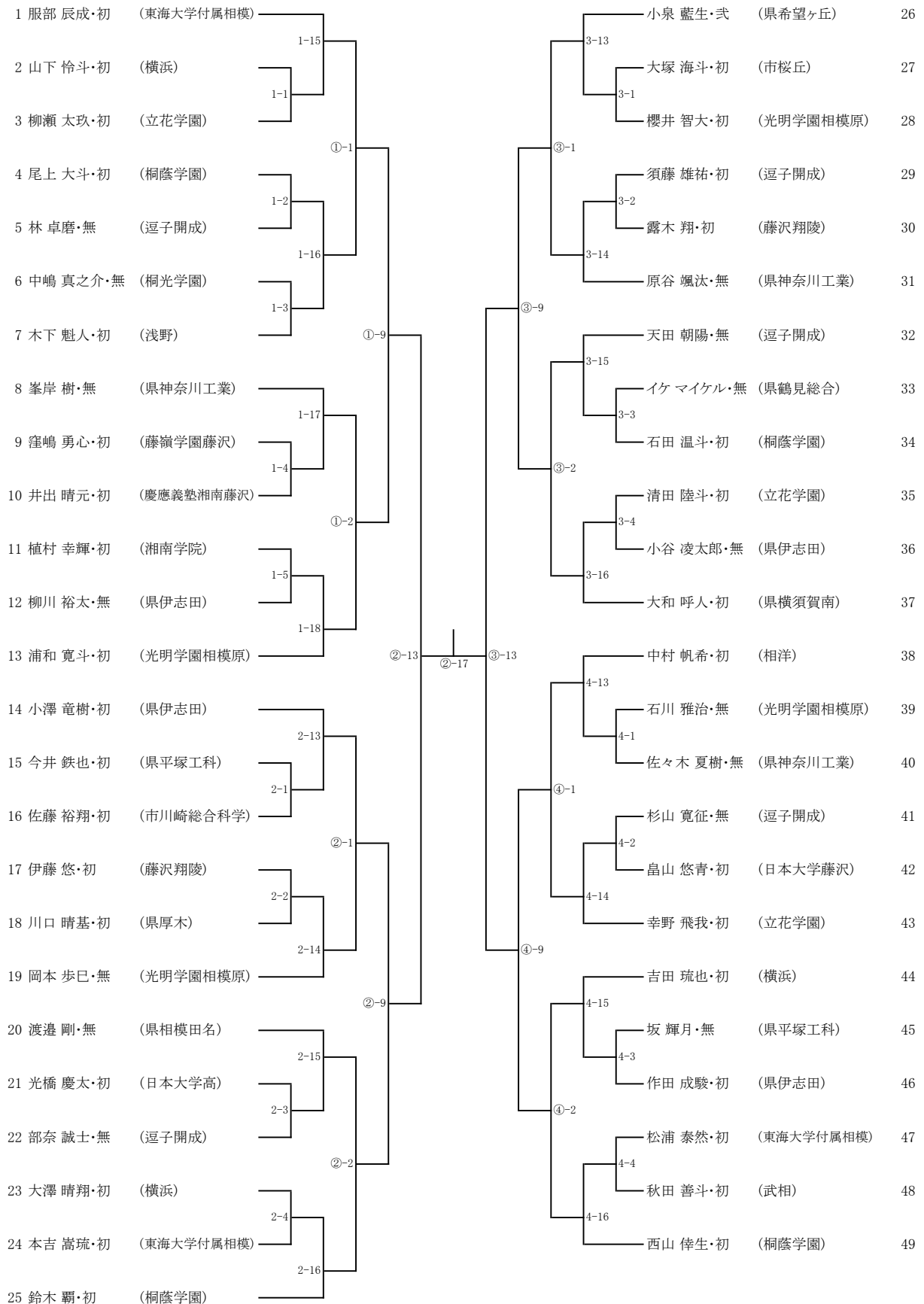
個人の部 女子無差別級

1 星野 七虹・初 (桐蔭学園)		木下 聖音・初 (横須賀学院)	8
2 高橋 夏鈴・初 (日本大学藤沢)		間瀬 なな子・初 (相洋)	9
3 田嶋 佳那瑠・初 (白鵬女子)		杉山 寧音・初 (白鵬女子)	10
4 林 奈和美・初 (湘南学院)		須藤 舞・初 (日本大学藤沢)	11
5 南 瞳・初 (白鵬女子)		熊谷 純花・初 (三浦学苑)	12
6 柴田 真菜・無 (横浜創学館)		ジョクソン ありさ・無 (横浜創学館)	13
7 酒井 梨里花・初 (横須賀学院)		小宮 愛梨・初 (白鵬女子)	14
	千葉 むつみ・初 (横須賀学院)	15	

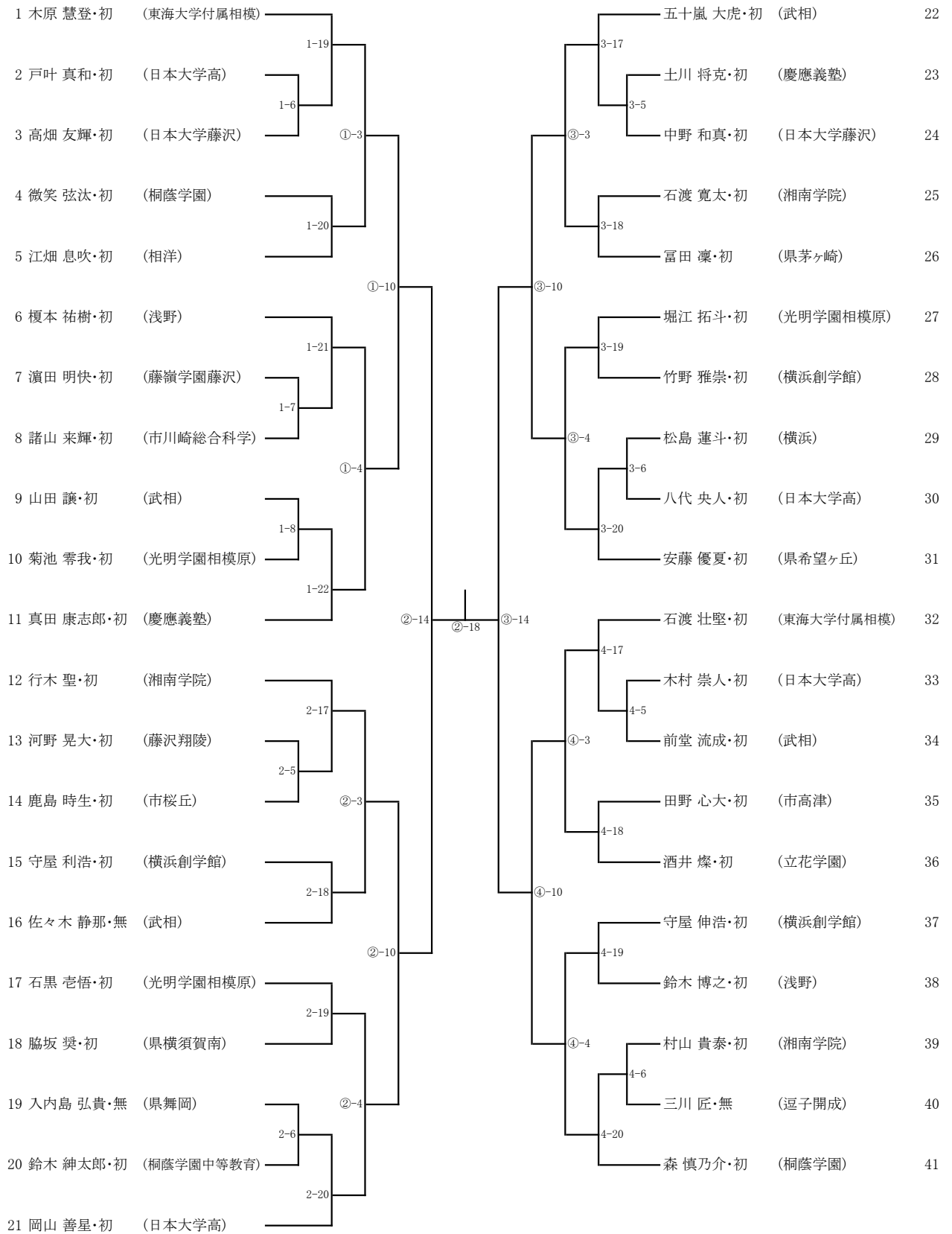
試合進行表  
12月25日(土) 男子66kg級 男子73kg級 男子81kg級 男子無差別級

時間	第1試合場 1- ①-		第2試合場 2- ②-		第3試合場 3- ③-		第4試合場 4- ④-	
	階級	試合番号	階級	試合番号	階級	試合番号	階級	試合番号
	66 kg 級	1 回戦 1 ~ 5	66 kg 級	1 回戦 1 ~ 4	66 kg 級	1 回戦 1 ~ 4	66 kg 級	1 回戦 1 ~ 4
	73 kg 級	1 回戦 6 ~ 8	73 kg 級	1 回戦 5 ~ 6	73 kg 級	1 回戦 5 ~ 6	73 kg 級	1 回戦 5 ~ 6
	81 kg 級	1 回戦 9	81 kg 級	1 回戦 7 ~ 8	81 kg 級	1 回戦 7	81 kg 級	1 回戦 7
	無差別 級	1 回戦 10 ~ 14	無差別 級	1 回戦 9 ~ 12	無差別 級	1 回戦 8 ~ 12	無差別 級	1 回戦 8 ~ 12
	66 kg 級	2 回戦 15 ~ 18	66 kg 級	2 回戦 13 ~ 16	66 kg 級	2 回戦 13 ~ 16	66 kg 級	2 回戦 13 ~ 16
	73 kg 級	2 回戦 19 ~ 22	73 kg 級	2 回戦 17 ~ 20	73 kg 級	2 回戦 17 ~ 20	73 kg 級	2 回戦 17 ~ 20
	81 kg 級	2 回戦 23 ~ 26	81 kg 級	2 回戦 21 ~ 24	81 kg 級	2 回戦 21 ~ 24	81 kg 級	2 回戦 21 ~ 24
	無差別 級	2 回戦 27 ~ 30	無差別 級	2 回戦 25 ~ 28	無差別 級	2 回戦 25 ~ 28	無差別 級	2 回戦 25 ~ 28
	66 kg 級	△ 1/8 決 1 ~ 2	66 kg 級	△ 1/8 決 1 ~ 2	66 kg 級	△ 1/8 決 1 ~ 2	66 kg 級	△ 1/8 決 1 ~ 2
	73 kg 級	△ 1/8 決 3 ~ 4	73 kg 級	△ 1/8 決 3 ~ 4	73 kg 級	△ 1/8 決 3 ~ 4	73 kg 級	△ 1/8 決 3 ~ 4
	81 kg 級	△ 1/8 決 5 ~ 6	81 kg 級	△ 1/8 決 5 ~ 6	81 kg 級	△ 1/8 決 5 ~ 6	81 kg 級	△ 1/8 決 5 ~ 6
	無差別 級	△ 1/8 決 7 ~ 8	無差別 級	△ 1/8 決 7 ~ 8	無差別 級	△ 1/8 決 7 ~ 8	無差別 級	△ 1/8 決 7 ~ 8
	66 kg 級	△ 1/4 決 9	66 kg 級	△ 1/4 決 9	66 kg 級	△ 1/4 決 9	66 kg 級	△ 1/4 決 9
	73 kg 級	△ 1/4 決 10	73 kg 級	△ 1/4 決 10	73 kg 級	△ 1/4 決 10	73 kg 級	△ 1/4 決 10
	81 kg 級	△ 1/4 決 11	81 kg 級	△ 1/4 決 11	81 kg 級	△ 1/4 決 11	81 kg 級	△ 1/4 決 11
	無差別 級	△ 1/4 決 12	無差別 級	△ 1/4 決 12	無差別 級	△ 1/4 決 12	無差別 級	△ 1/4 決 12
			66 kg 級	準決勝 13	66 kg 級	準決勝 13		
			73 kg 級	準決勝 14	73 kg 級	準決勝 14		
			81 kg 級	準決勝 15	81 kg 級	準決勝 15		
			無差別 級	準決勝 16	無差別 級	準決勝 16		
			66 kg 級	決勝 17				
			73 kg 級	決勝 18				
			81 kg 級	決勝 19				
			無差別 級	決勝 20				

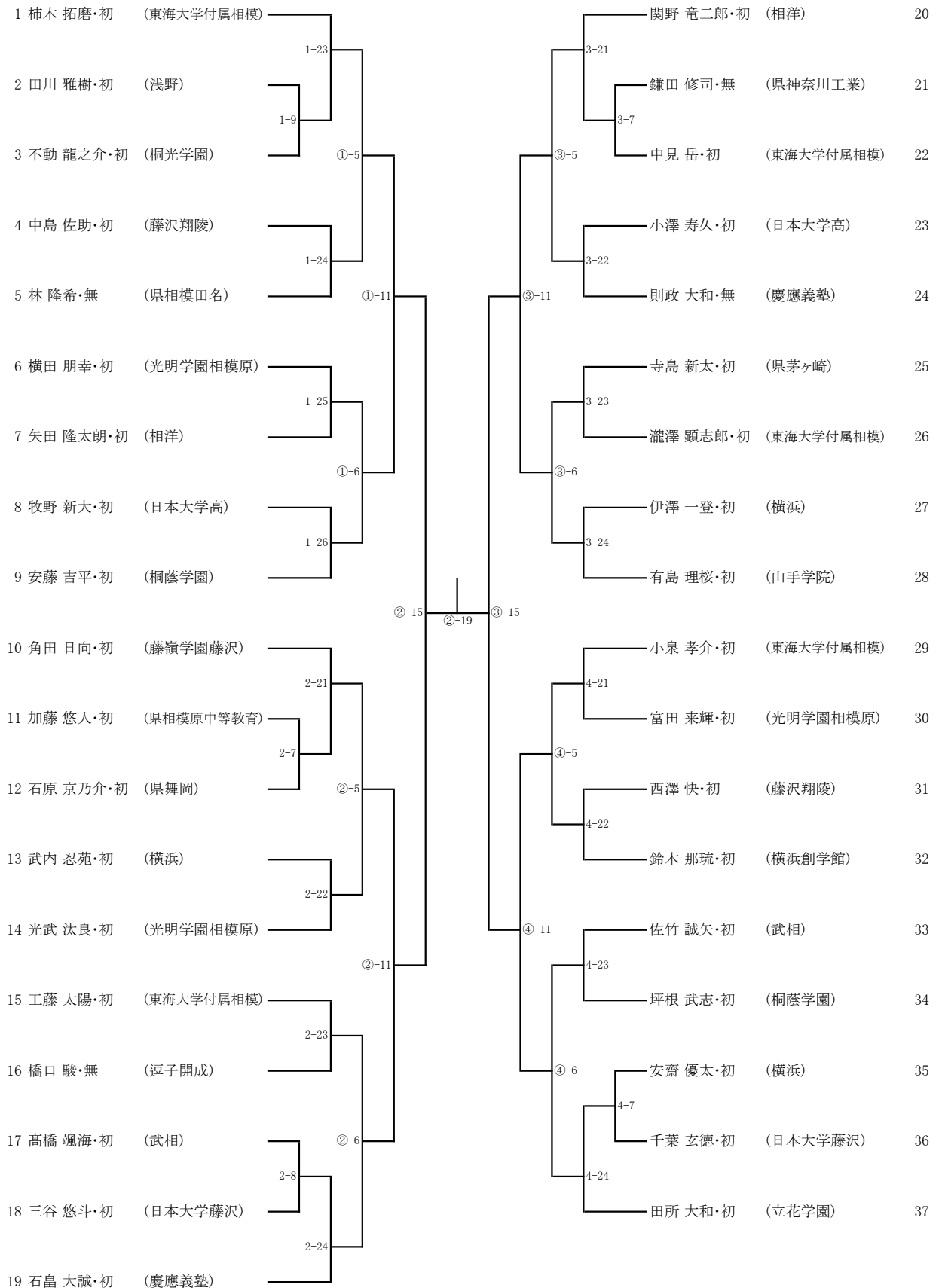
個人の部 男子66kg級



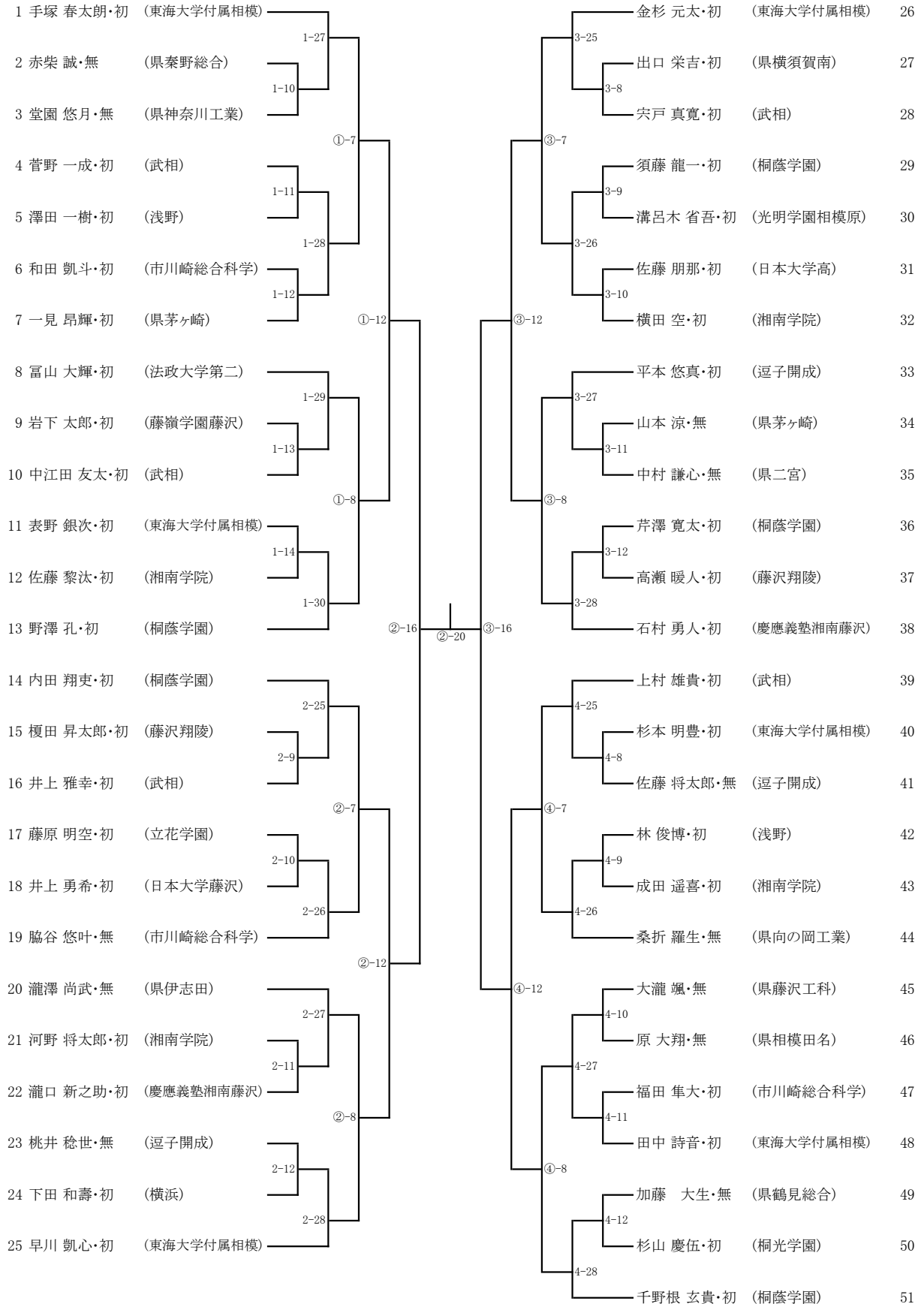
個人の部 男子73kg級



個人の部 男子81kg級

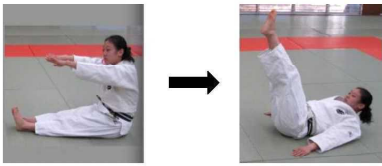
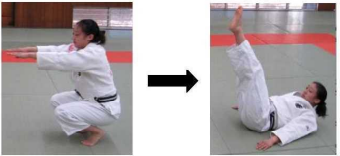



個人の部 男子無差別級

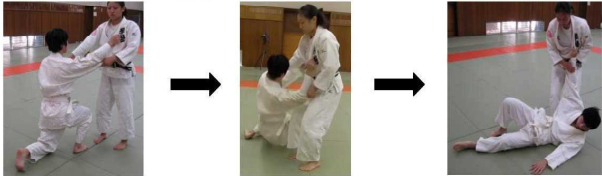
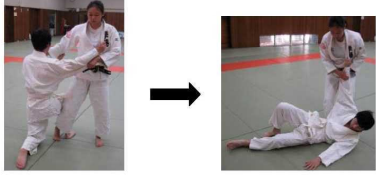




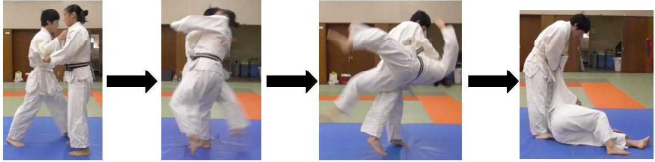


2 段階的指導手順例

段 階	練習の内容	練習時間の目安 (60～90分で週 3～4回程度の場合)	見極めのポイント (各段階で確認後次の 段階へ)
第1段階 単独で後ろ受身 ができる	1-① 長座の姿勢からの受身  1-② 中腰の姿勢からの受身  1-③ 立位からの受身 	1～2週間程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顎を引き、頭が振れない受身ができているか</li> <li>・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受身ができているか</li> </ul>



<p>第2段階 相手の動作（大外掛【通称】）に対応した後ろ受身ができる</p>	<p>2-① 片膝をついた姿勢から、大外刈の崩し、体さばきに対応した受身</p>  <p>2-② 片膝をついた姿勢から大外掛（通称）に対応した受身</p>  <p>2-③ 立位から、大外掛（通称）に対応した受身</p> 	<p>1～2ヶ月間程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顎を引き、頭が振れない受身ができているか</li> <li>・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受身ができているか</li> <li>・取りは、引き手を離さず保持しているか</li> </ul>
---	---	-----------------	--

<p>第3段階 初歩的な大外刈に対応した後ろ受身ができる</p>	<p>3-① 投げで、刈りあげない大外刈に対応した受身</p>  <p>3-② 初歩的な大外刈に対応した受身</p>  <p>3-③ 出ようとしたとき、下がろうとしたときにかけられる初歩的な大外刈に対応した受身</p>	<p>3ヶ月間程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顎を引き、頭が振れない受身ができているか</li> <li>・体幹が落ちる寸前に、腕全体で畳を打つ受身ができているか</li> <li>・取りは、引き手を離さず保持しているか</li> </ul>
--------------------------------------	--	---------------	--

注-1：第3段階までの技能習得レベルを個々に評価し、安全を見極めてから次へ（投げ込み、乱取り）進むこと。

注-2：他校との合同練習や公式試合への参加の可否についても同様に判断すること。

注-3：大内刈、小内刈など後ろに倒される技についても同様に確認すること

注-4：基礎体力、特に首周辺の筋力強化のトレーニングも並行して行うこと

## 令和3年度 全国選手権大会 神奈川県予選 個人の部 インスタグラムライブ配信について

神奈川県高体連柔道専門部では試験的にインスタグラムのアプリを利用したライブ配信を以下のとおり行います。初めての試みになります。通信障害等で配信できない場合も想定されますのでご理解のほどよろしくお祈いします。

この件の問い合わせを会場のシンコースポーツ神奈川県立武道館にしないでください。

日 時 12月25日(土) 10時頃～  
女子全階級・男子60kg級  
12月26日(日) 10時頃～  
男子66kg級 男子73kg級  
男子81kg級 男子無差別級

大会名 令和3年度 全国選手権大会 神奈川県予選 個人の部

開催場所 シンコースポーツ神奈川県立武道館

視聴について

ご視聴の際はインスタグラムのアプリをダウンロード・インストールし以下のアカウントをフォローしてライブ配信をご覧ください。また全試合アーカイブ配信（見逃し配信）はありません。ライブ配信のみになります。

インスタグラムのライブ配信は最長 1 時間となっています。1 時間ごとの切り替えの時間も  
ありますのでご理解のほどよろしくお祈いします。

第 1 試合場 kanagawa.koutairen.judo1

第 2 試合場 kanagawa.koutairen.judo2

第 3 試合場 kanagawa.koutairen.judo3

第 4 試合場 kanagawa.koutairen.judo4

## 令和3年度 昇段推薦受験試合結果確認書

学 校 名	氏 名	段 位
(ふりがな)	(ふりがな)	段

**令和3年度 全国選手権大会 神奈川県予選 個人の部 12月25日(土)・26日(日)**

対戦相手名 (対戦相手の段位)	所 属(学校名)	勝 敗	得 点
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5
( 段)		勝・負・引分	0・0.5・1・1.5

神奈川県柔道連盟会長 殿

上記の者の試合結果は、昇段推薦受験試合成績対象であることを証明します。

顧問名

Ⓜ

# 武道館避難経路

◎緊急放送や職員・大会主催者の指示に従って、落ち着いて避難してください

## <弓道場>

- 射場・師範室からは、屋外巻わら場へ出る
- 観覧席・更衣室からは、玄関方面へ
- 渡り廊下の扉が開いていればそこから屋外へ出る

## <小道場・師範室・更衣室>

- 廊下に出て玄関方面へ
- 廊下に出て階段を下り、職員通用口または駐車場から屋外へ
- ※職員通用口はガラスを割って出る（ハンマーがあります）
- 駐車場シャッターが動けば駐車場からも屋外へ

## <1階>



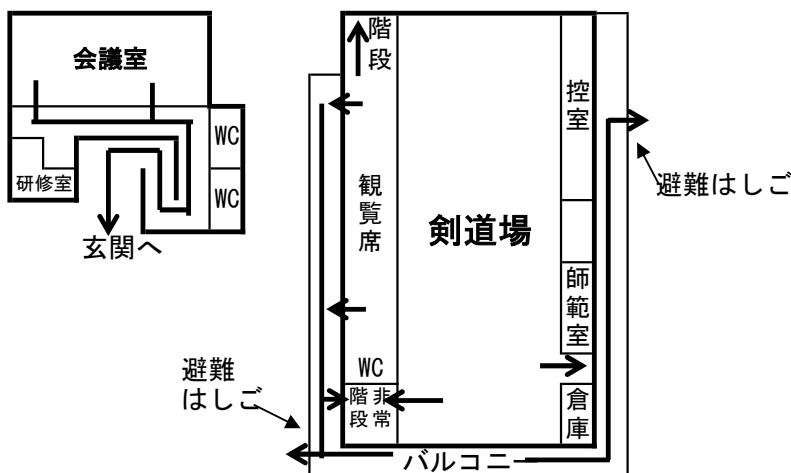
## <柔道場>

- 観覧席から屋外へ出る
- 観覧席から階段を上り玄関方面へ
- 試合場から給湯室、非常口、観覧席から屋外へ

## <剣道場>

- 観覧席から階段を下り玄関方面へ
- 観覧席からバルコニーへ出て、避難はしご又は非常階段を下りる
- 試合場から観覧席、給湯室からバルコニーへ出る
- 試合場から非常階段・通常階段を下りて柔道場非常口・玄関方面へ

## <2階> ※会議室は玄関広間2階、剣道場は柔道場の上階



## <会議室>

- 階段を下りて玄関へ

## <全体>

- ◎各階段の幅が狭いので、慌てずに避難してください。
- ◎巨大地震の際は瓦の落下にご注意ください。
- ◎剣道場～柔道場の非常階段には荷物を置かないでください。
- ◎各道場観覧席後方の通路は荷物を置かず、十分な広さを確保してください。
- ◎出火の際は近くの火災報知器のボタンを強く押してください。
- ◎裸足の方がほとんどですので、破片等に注意してください。

※剣道場非常階段は柔道場非常口に通じる

## 大会に関する申し合わせ事項

大会運営について

- (1) 各学校引率責任者は「試合上の注意・運営上の注意」前までに本部受付にて受付を行う。
- (2) 大会中の選手の行動については柔道選手としてふさわしいものであるよう指導する。
- (3) 貴重品は各学校で責任をもって保管する。
- (4) 更衣は決められた場所で行ない、廊下等では行わない。決められた場所以外に不用意に立ち入らない。また、更衣場には敷物等を敷かない。
- (5) ビン類（ガラス容器）の持ち込みは固く禁止する。
- (6) 各校で出したゴミは必ず持ち帰る。特に弁当の食べ終わった容器をそのままにしない。
- (7) 県立武道館避難経路を必ず確認する。
- (8) 競技をしている時以外は密を避けるように努める。
- (9) **個人の部の入館者は原則、監督及び選手のみとする。**

(10) 試合実施上の注意

① 試合開始前

- ア. マスクは各自で管理する。
- イ. 消毒液にて手指消毒を行う。

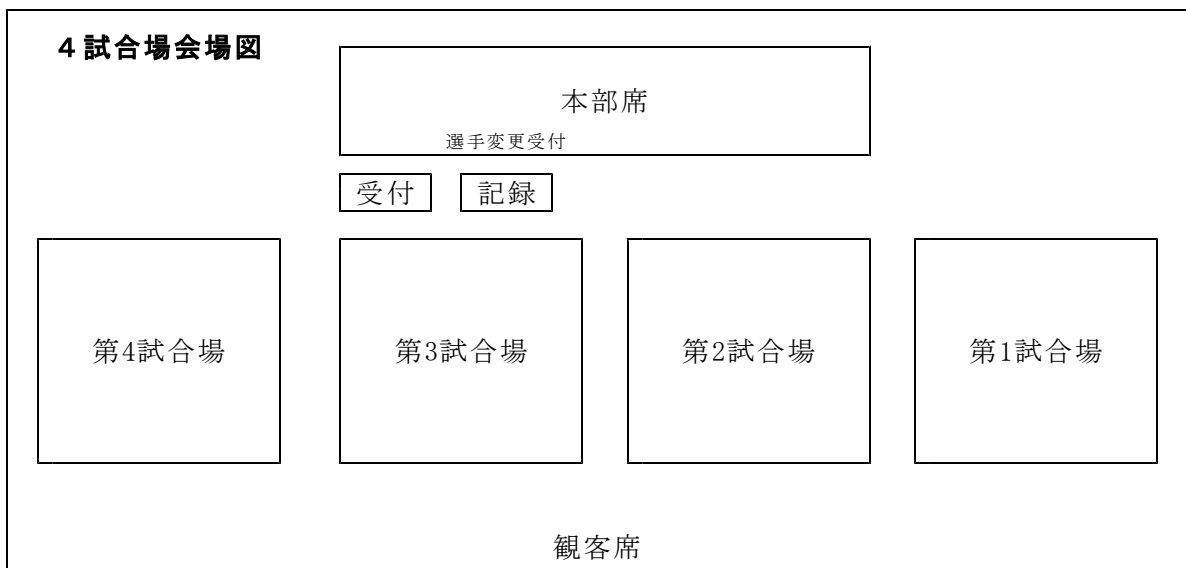
② 試合直後

- ア. マスクを着用する。
- イ. 消毒液にて手指消毒を行う。
- ウ. 各自、クールダウンを行う。
  - a. 時間：5分程度
  - b. 状態：呼吸が整うまで

※監督指導はクールダウンが終了後に行う。

エ. 試合中について

- a. 試合を行っている選手以外は大きな声を出さない。



神奈川県高体連柔道専門部